

2026 年度スプリングプログラム 募集要項

スプリングプログラムは、「全学共通教養教育科目」として提供される留学関連科目です。秋学期に日本で行われる事前授業に加え、2月～3月に現地での生活体験と集中的な語学研修を行うことにより、外国語運用能力を養成するとともに、その国の文化・社会に対する理解を深め、国際感覚豊かな人材を養成することを目指しています。

科目名	研修校・研修地	研修期間【予定】	事前授業	担当者	募集人数【予定】	費用【予定】
スプリングプログラム・ 英語 A (4 単位)	ホーソン・メルボルン英語学校 (オーストラリア)	2027 年 2 月 12 日 ～3 月 14 日	木・6 (今出川)	水谷 智	約 25 名 (最少催行人数 20 名)	約 87 万円
	ヨーク大学 (イギリス)	2027 年 2 月 13 日 ～3 月 17 日	火・6 (今出川)	JENNIFER ROSE SMITH	約 24 名 (最少催行人数 10 名)	約 114 万円
	オタゴ大学 (ニュージーランド)	2027 年 2 月 16 日 ～3 月 21 日	火・6 (今出川)	Matthew LARKING	約 30 名 (最少催行人数 10 名)	約 89 万円
	トンブソン・リバーズ大学 (カナダ)	2027 年 2 月 28 日 ～3 月 22 日	土・4 (今出川)	神崎 舞	約 25 名 (最少催行人数 11 名)	約 103 万円
スプリングプログラム・ 英語 B (3 単位)	オークランド大学 (ニュージーランド)	2027 年 2 月 7 日 ～3 月 7 日	木・6 (今出川)	David Perrie MCCURRACH	約 30 名 (最少催行人数 12 名)	約 84 万円
スプリングプログラム・ 英語 C (2 単位)	カリフォルニア大学アーバイン校 (アメリカ)	2027 年 2 月 15 日 ～3 月 9 日	火・6 (今出川)	物部 ひろみ	約 19 名 (最少催行人数 10 名)	約 125 万円
スプリングプログラム・ ドイツ語 (3 単位)	フライブルク大学 (ドイツ)	2027 年 2 月 28 日 ～3 月 26 日	月・6 (今出川)	高木 繁光	約 20 名 (最少催行人数 1 名)	約 79 万円
スプリングプログラム・ フランス語 (3 単位)	CAVILAM-Alliance française (クレルモン・フェラン大学監修) (フランス)	2027 年 2 月 10 日 ～3 月 15 日	金・6 (今出川)	Mouton Ghislain	約 20 名 (最少催行人数 5 名)	約 130 万円
スプリングプログラム・ 中国語 (1 単位)	華東師範大学 (中国)	2027 年 2 月 27 日 ～3 月 13 日	土・3 (今出川)	阿部 範之	約 20 名 (最少催行人数 1 名)	約 45 万円
スプリングプログラム・ スペイン語 B (3 単位)	サラマンカ大学 (スペイン)	2027 年 2 月 18 日 ～3 月 17 日	木・6 (今出川)	Perez Riobo ANDRES	約 20 名 (最少催行人数 10 名)	約 66 万円
スプリングプログラム・ コリア語 (3 単位)	慶熙大学 (韓国)	2027 年 3 月 2 日 ～3 月 24 日	火・6 (今出川)	李 珠姫	約 20 名 (最少催行人数 1 名)	約 34 万円

★スプリングプログラムは「全学共通教養教育科目」として提供され、所定の単位が取得できます。科目区分は外国語教育科目となります。科目履修・単位の取り扱い等の詳細については、各自で所属学部事務室に確認してください。

★昨今の世界情勢や円安などの影響により例年に比べて費用が高騰しています。今後も世界情勢や為替レートの変動および航空運賃の高騰、その他プログラム費用等の変動により 5～15 万円前後、費用に変更が生じる可能性があります。なお、本プログラム参加学生には、別途大学から奨学金が給付されます。

★問合せ先

科目履修・教学について

今出川校地：今出川キャンパス教務センター外国語教育科目窓口（良心館 1 階）

【TEL: 075-251-3325 E-mail: ji-kyoyo@mail.doshisha.ac.jp】

京田辺校地：京田辺キャンパス教務センター外国語教育科目窓口（嗣業館 1 階）

【TEL: 0774-65-7517】

海外渡航・費用について

今出川校地 国際課（扶桑館 1 階）

【TEL: 075-251-3260 E-mail: ji-kksai@mail.doshisha.ac.jp】

京田辺校地 国際課（嗣業館 1 階）【TEL: 0774-65-7066】

★募集説明会

<第1回>2026年6月22日(月)【今出川校地 今出川キャンパス 良心館4階】

※22日に全体説明会はありませんので、国際課HP掲載の全体説明動画を観るか、23日もしくは24日の全体説明会に参加してください。

時間	内容			場所(教室)
12:30~13:00	プログラム別説明会	英語 A	ホーソン・メルボルン英語学校	RY403
			ヨーク大学	不開催
			オタゴ大学	RY407
			トンブソン・リバーズ大学	RY412
		英語 B	オークランド大学	RY404
		英語 C	カリフォルニア大学アーバイン校	RY408
		ドイツ語	フライブルク大学	RY405
		フランス語	CAVILAM-Alliance française	RY406
		中国語	華東師範大学	RY409
		スペイン語 B	サラマンカ大学	RY410
		コリア語	慶熙大学	RY411

<第2回>2026年6月23日(火)【今出川校地 今出川キャンパス 良心館(RY203)】

時間	内容			場所(教室)
18:25~18:45	全体説明会			RY203
18:50~19:25	プログラム別説明会	英語 A	ホーソン・メルボルン英語学校	RY401
			ヨーク大学	RY402
			オタゴ大学	RY404
			トンブソン・リバーズ大学	RY405
		英語 B	オークランド大学	RY403
		英語 C	カリフォルニア大学アーバイン校	RY406
		ドイツ語	フライブルク大学	RY407
		フランス語	CAVILAM-Alliance française	RY408
		中国語	華東師範大学	RY409
		スペイン語 B	サラマンカ大学	RY410
		コリア語	慶熙大学	RY411

<第3回>2026年6月24日(水)【京田辺校地 情報メディア館(JM201)】

時間	内容			場所(教室)
18:25~18:45	全体説明会			JM201
18:50~19:25	プログラム別説明会	英語 A	ホーソン・メルボルン英語学校	JM202
			ヨーク大学	JM205
			オタゴ大学	不開催
			トンブソン・リバーズ大学	JM204
		英語 B	オークランド大学	JM206
		英語 C	カリフォルニア大学アーバイン校	JM301
		ドイツ語	フライブルク大学	JM303
		フランス語	CAVILAM-Alliance française	JM302
		中国語	華東師範大学	JM304
		スペイン語 B	サラマンカ大学	JM305
		コリア語	慶熙大学	不開催

★個別相談

- ・プログラムに関する疑問や質問などをプログラム担当教員に相談できる機会です。
- ・**個別相談を希望する場合はメールにて事前にアポイントメントを取ってください。**
- また、申し込みは余裕をもって行い、メールの返信は迅速に対応してください。
- 各校地ごとの日時・各担当者のメールアドレスは、下記の表を参照してください。
- メールは必ず大学付与のアドレスを用い、下記の3点を明記してください。
- 《①氏名・学生ID／②相談内容／③面談希望日時・校地》

■個別相談期間

英語プログラム:2026年6月22日(月)9:00~7月3日(金)17:00

初修プログラム:2026年6月22日(月)9:00~7月13日(月)17:00

■個別相談タイムスケジュール期間(英語)

担当教員	今出川校地	京田辺校地
スプリングプログラム・英語 A (ホーソン・メルボルン英語学校) 水谷 智 smizutan@mail.doshisha.ac.jp	メールで予約のうえ、 対面あるいは Zoom による面談	メールで予約のうえ、 Zoom による面談
スプリングプログラム・英語 A (ヨーク大学) JENNIFER ROSE SMITH jsmith@mail.doshisha.ac.jp	日時はメールで相談	
スプリングプログラム・英語 A (オタゴ大学) Matthew LARKING mlarking@mail.doshisha.ac.jp	月曜日 2 講時 水曜日 1 講時 対面 (SK3F ラウンジ) 実施	メール対応
スプリングプログラム・英語 A (トンブソン・リバーズ大学) 神崎 舞 mkanzaki@mail.doshisha.ac.jp	6/22(月)・23(火):3 講時 両日 Zoom 対応	メール対応
スプリングプログラム・英語 B (オークランド大学) David Perrie MCCURRACH dmccurra@mail.doshisha.ac.jp	6/23(火)・30(火):2 講時 期間中(火・木)の昼休憩も可	メール対応
スプリングプログラム・英語 C (カリフォルニア大学アーバイン校) 物部 ひろみ hmonobe@mail.doshisha.ac.jp	6/22(月)3 講時 6/23(火)2 講時 6/24(水)2 講時	ZOOM にて対応 件名「スプリングプログラム個別 面談希望」としてメール予約必須

・過年度のスプリングプログラム・英語の参加者による「アンケート」および「留学体験記」は、Go Global Portfolio 上に掲載していますので、参考情報としてご活用ください。《<https://sso.doshisha.ac.jp/>→WEB Single Sign-On→Go Global Portfolio→短期留学プログラム→留学体験記・アンケート》

■個別相談タイムスケジュール期間（初修）

担当教員	今出川校地	京田辺校地
スプリングプログラム・ドイツ語 (フライブルク大学) 高木 繁光 stakagi@mail.doshisha.ac.jp	日時はメールで相談	ZOOM 面談 (日時はメールにて相談)
スプリングプログラム・フランス語 (CAVILAM- Alliance française) Mouton Ghislain Philippe Gontrand gmouton@mail.doshisha.ac.jp	6/26(金) 12:00~17:00	6/30(火) 12:00~17:00
スプリングプログラム・中国語 (華東師範大学) 阿部 範之 nabe@mail.doshisha.ac.jp	日時はメールで相談のうえ、ZOOM 面談	
スプリングプログラム・スペイン語 B (サラマンカ大学) Perez RIOBO ANDRES aperez@mail.doshisha.ac.jp	6/23(火) 13:00~16:00 6/24(水) 9:00~12:00	オンラインで面談
スプリングプログラム・韓国語 (慶熙大学) 李 珠姫 julee@mail.doshisha.ac.jp	火曜日 4 講時 金曜日 5 講時	木曜日 3-4 講時

・過年度のスプリングプログラム・初修の参加者による「アンケート」および「留学体験記」は、Go Global Portfolio 上に掲載していますので、参考情報としてご活用ください。《<https://sso.doshisha.ac.jp/>→ WEB Single Sign-On→ Go Global Portfolio→短期留学プログラム→留学体験記・アンケート》

★出願受付

■出願受付期間

英語プログラム : 2026 年 6 月 22 日(月) 9:00 ~ 7 月 3 日(金) 17:00 ※時間厳守
初修外国語プログラム: 2026 年 6 月 22 日(月) 9:00 ~ 7 月 13 日(月) 17:00 ※時間厳守

WEB “Go Global Portfolio” にて出願を受け付けます。下記の URL にアクセスしてください。

<https://sso.doshisha.ac.jp/> → Web Single Sign-On → Go Global Portfolio → 短期留学プログラム → WEB 出願 → 2026 スプリングプログラム英語・初修 → 『出願する』ボタンクリック
 ※手順は P.13 “【短期留学】WEB 出願” 参照

■WEB 出願の注意点

- ・Go Global Portfolio から出願してください。窓口での出願は一切認めません。
 - ・締切前はアクセスが集中しサイトに繋がりにくくなる恐れがあるので余裕をもって出願すること。
 - ・一定時間を過ぎるとタイムアウトするのでこまめに保存すること。
 - ・入力内容や出願書類に不備があった場合は、出願期間中に訂正すること。
 - ・【フランス語】出願者は、「備考(資格等)」欄に、ステイ先(大学寮 or ホームステイ)の希望を入力すること。
 - ・第二次選考(面接)が行われる日に授業や大学主催の試験等がある場合は、WEB 出願の願書フォームの「備考(資格等)」欄に校地・講時・授業科目名(試験名等)を必ず入力すること(サークルや課外活動、個人的な事情は入力されても考慮いたしません)。
- ※第二次選考(面接)日は P. 6 を参照

■提出書類

英語プログラム

・WEB 出願書類：願書

初修外国語プログラム

・WEB 出願書類：①願書

②志望理由書(プログラムごとにテーマが異なるため以下参照のこと)

ドイツ語

テーマ：スプリングプログラム・ドイツ語に参加する志望動機とドイツ文化についての関心をまとめてください。

書式：日本語で1,000字程度

フランス語

テーマ：私のフランス、フランス語への関心、スプリングプログラム・フランス語に参加する志望動機と目標について具体的に書いてください。

書式：日本語で1,000字程度

中国語

テーマ：私の中国語、中国語研修への関心、スプリングプログラム・中国語に参加する志望動機と目的について具体的に書いてください。

書式：日本語で1,000字程度

スペイン語 B

テーマ：①スプリングプログラム・スペイン語 B への志望動機
②プログラムにおける目標について具体的に書いてください。

書式：①・②併せて日本語で1,000字程度

コリア語

テーマ：韓国語学研修におけるあなたの目標は何ですか。またその目標達成のために、語学研修出発前にどのような準備ができますか。あなたの考え・計画を具体的に書いてください。

書式：日本語で1,000字程度

★選考試験と結果発表

英語プログラム

選考は、CASEC→面接の二段階の審査により行います。

面接試験を受験できるのは第一次選考【CASEC】合格者のみです。

なお、選考試験と結果発表の日程は以下の通りです。

■第一次選考 (CASEC)

日程：2026年7月8日(水) ※当日中に受験を完了すること

・CASECはPCを使って行います。上記日程で自宅等のPCで受験してください。

受験方法については、7月7日(火)までにGo Global Portfolio内“お知らせ”に公開しますので、各自確認の上、受験してください。

なお、自宅等にPCがない場合は、大学での受験も可能です。学内で利用可能な情報教室は以下のURLから確認してください。(右記QRコード参照)

https://it.doshisha.ac.jp/utility_time/utility_time.html

※講義・試験期間の情報をご確認ください。



ただし、状況に応じて開室する教室が変更となりますので、当日の情報教室の利用状況等は以下の URL から確認してください。(右記 QR コード参照)

<http://openpc.doshisha.ac.jp/clv/>



- ・学内で受験する場合は、学内の情報環境を利用するためのユーザーIDとパスワードを把握した状態で試験に臨んでください。

なお、学内の情報環境を利用するためには、「ネットワーク利用資格認定試験」を受験し、合格している必要があります。

CASEC 試験の結果は、本学の一次選考として利用する他、合格された場合は、研修先でのクラス編成のため研修先にお渡しする場合があります。

■第一次選考結果発表

日程: 2026 年 7 月 10 日 (金) 13:00~

- ・Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。
- ・第一次選考合格者のみ第二次選考(オンライン面接)を受験できます。
- ・第一次選考合格者には第二次選考(オンライン面接)の接続 URL・パスワード、面接開始時間を併せてお知らせします。

■第二次選考(オンライン面接)

※面接終了時刻は出願者数によって前後するため未定です。

- ・カリフォルニア大学アーバイン校のみ

:【日程】2026 年 7 月 11 日 (土) 10:00~12:00、もしくは 12 日 (日) 午前中【順次実施】

- ・それ以外の研修校

:【日程】2026 年 7 月 11 日 (土) 13:30~【順次実施】

■最終結果発表

日程: 2026 年 7 月 17 日 (金) 13:00~

- ・Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。

初修外国語プログラム

選考は面接試験により行います。選考試験と結果発表の日程は以下の通りです。

■面接選考試験

※面接終了時刻は出願者数によって前後するため未定です。

【日程】2026 年 9 月 7 日 (月) 13:30~【オンラインで順次実施】

- ・接続 URL・パスワード、面接開始時間は 7 月 21 日 (火) 13:00 より Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて確認してください。

■最終結果発表

日程: 2026 年 9 月 11 日 (金) 13:00~

- ・Go Global Portfolio 内“お知らせ”にて合否を確認してください。

★費用納入

参加費用の納入は数回に分けて行いますが、具体的な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡いたします。なお、プログラムへの合格決定後、参加費納入までの期間が短いため、あらかじめ保証人等と費用や支払い方法について十分相談の上、出願してください。

※詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせいたします。

※プログラム費用の変動を考慮し、納入いただく参加費用にはあらかじめ数万円の予備費を含んでいます（プログラム終了後精算し、実費が徴収額を下回った場合は差額を返金します）。

★出発前 危機管理オリエンテーション

プログラム参加者は出発前の危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。

オリエンテーションに適切な理由なく欠席した場合は、プログラムの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は参加者本人の負担となります。

日程：2027年1月17日（日）13:00～（4～5時間程度）予定

場所：今出川校地（教室は決定次第、参加者に連絡します）

★奨学金について

本学には以下の奨学金が設けられています。詳細は参加が決まった方へ改めてお知らせします。

■「サマープログラム及びスプリングプログラム履修者に対する奨学金」

履修したスプリングプログラムの費用に対し、奨学金（50,000円）が給付（返還不要）されます。

★科目の登録について

選考試験合格者の科目登録は大学側でプログラムへの参加決定者のみ行います。科目登録によりエラーが発生した場合はエラー修正する機会を設定しますので、各自対応してください。手続きの詳細は合格発表掲示で案内します。

演習科目（ゼミ）、卒業論文等の登録に特定の科目や卒業必要単位数のうち定められた単位数以上を履修済み（単位習得済み）であることを条件にしている学部・学科があります。スプリングプログラムは秋学期科目ですが、秋学期末には成績付与はされませんので、履修済み（単位習得済み）にはなりません。来年度、演習科目（ゼミ）、卒業論文等の登録を予定されている方はスプリングプログラムを含めずに条件を満たすようにしてください。

※科目履修・単位の取り扱い等の詳細については各自で所属学部事務室に確認をしてください。

★事前授業について

事前授業は 2026 年度秋学期に実施されます。2026 年度秋学期に科目登録したスプリングプログラム以外の科目とスプリングプログラムの事前授業が時間割重複（二校地間移動不可を含む）した場合、スプリングプログラム以外の科目が履修できなくなります。事前授業が、ゼミや必修科目と重複していないか、P.1 のプログラム一覧および P.18 以降に記載の各プログラム詳細をよく確認してから出願をしてください。

選考に合格し、スプリングプログラムを登録したことにより時間割重複（二校地間移動不可を含む）が発生した場合は、スプリングプログラム以外の科目の削除を行う機会を設定します。削除の手続きについては合格発表掲示で案内しますので、必ず確認し、手続きを行ってください（登録単位数の上限を超えるエラーが出た場合も、同様に手続きを行うことが可能です）。

事前授業の開講校地、曜日講時は、本募集要項の各プログラムのページ、シラバス等で確認してください。なお、二校地間移動不可は、例えば、事前授業が京田辺校地・金曜日 6 講時に実施されるのであれば、今出川校地の金曜日 5 講時、6 講時、7 講時（該当の講時と前後の講時）の授業は履修できませんのでご注意ください。

※事前授業および前述の危機管理オリエンテーション（2027 年 1 月 17 日 13 時～）には必ず出席すること。体調不良、やむを得ない事情により欠席の場合は必ず担当教員に事前連絡をしてください。事前連絡なく欠席した場合はプログラムへの参加を取り消される場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、この際に発生するキャンセル費用は参加学生本人の負担となります。

なお、初修外国語のプログラムのみ、各言語 1 プログラムの開講であることから、必修科目に限り、やむを得ず二校地間移動不可が発生する合格者がいた場合、事前授業を受講できるように調整します。状況によっては対応が難しい場合がありますので、必修科目と事前授業の二校地間移動不可となる場合、速やかに全学共通教養教育センター事務室に相談してください。時間割が完全に重複している場合は対応できません。

★出願に当たっての注意事項【全般】

- ① グローバル・コミュニケーション学部の日本語コース生は母語で実施されるプログラムに、出願できません。
- ② 国際教育インスティテュート国際教養コース生は、英語で行われるスプリングプログラムに出願できません。初修外国語（母語を除く）で行われるプログラムへは出願可能です。
- ③ 「スプリングプログラム」の科目登録上の開講年度・学期は「2026 年度秋学期」ですが、成績の付与は、2027 年度春学期末です。そのため、卒業等により 2027 年度春学期に在籍しない学生は出願できません。ご注意ください。
- ④ 「スプリングプログラム・英語」は、第 3 希望まで併願が可能です。ただし、第 2 希望以下のプログラムに合格した場合でも原則としてキャンセルはできませんので、十分考慮したうえで併願をしてください。
- ⑤ 過去に合格評価を得た科目については、クラスや渡航先が異なっても再度履修することはできません。
- ⑥ スプリングプログラム合格者は、合格したプログラムの事前・事後授業、及び現地研修との時間割重複、または二校地間移動不可が発生する科目への出願はできません。
(例:ドイツ語・異文化理解 EU キャンパスプログラム、ヨーロッパ・スタディーズ EU キャンパスプログラム、全学共通教養教育科目(国際教養科目)の「Freshman”Go Global”Program」など)
- ⑦ 出願後のキャンセルは原則認めません。参加について十分に考慮し、保証人の方ともよく相談した上で出願してください。プログラムに参加することが決定した後にキャンセルをされた場合、費用の払い戻しは行われません(費用納入前であっても、キャンセルに伴う費用を納入いただきます)。また、第 2・第 3 希望のプログラムに参加が決定した場合も同様となりますので、併願をする際には必ず十分に確認及び検討をした上で出願をしてください。
※必ず、参加費用の支出及び併願先も含めた研修先(国・地域)について、保証人の承諾を得てから出願を行ってください。
- ⑧ 合格者数が最少催行人員に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。参加者決定後、やむを得ないキャンセルにより最少催行人員を下回り、開催が不可能となった場合も同様です。
- ⑨ プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される危険情報または感染症危険情報で「レベル 2:不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合、プログラムが中止となることがあります。その場合でも、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しいたすることがあります。また、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ<<https://www.anzen.mofa.go.jp/masters/risk.html>>
- ⑩ VISAや入国許可 電子渡航認証(ETA等)が取得できなかった場合はプログラムに参加できません。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しいたすることがあります。
- ⑪ 今後の世界情勢や為替レート、またスケジュールや参加人数の変更、航空運賃の高騰や感染対策などさまざまな要因により、参加費用が変動する可能性があります。事情により金額不足が生じた場合は不足分を追加徴収します。逆に、実費が徴収した参加費用を下回った場合は差額を返金します。

- ⑫ 参加が決定した方は、同志社大学での事前授業と国際課が開催する危機管理オリエンテーションに必ず出席する必要があります。出席しない場合、プログラムに参加できなくなることがありますのでご注意ください。その際発生するキャンセル料はご自身の負担となります。
- ⑬ プログラムごとに参加者の中からリーダー・サブリーダーを選び、出発・帰国に際しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。
- ⑭ 渡航先での休日について、個人旅行を行う際には十分注意をしてください。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とします。詳しくは誓約書を確認してください。
- ⑮ 参加にあたっては、研修先機関の規則および本学の定める誓約事項を厳守してください。
11 ページおよび 12 ページの誓約内容を保証人（主に父母）の方にも共有し、事前の確認・了承した上でプログラムへの申し込みをしてください。
（誓約書はプログラム参加決定後にご提出いただきますので、出願時の提出は不要です。）
- ⑯ プログラムへの参加が決まった方は、健康診断証明書の提出が必要です。
ただし、大学で行っている健康診断（2026年3月～4月実施）を受診した場合、保健センターと連携し情報収集が可能なため、健康診断証明書の提出は不要となります。
大学で行っている健康診断を受診しなかった場合、あるいは保健センターと連携した情報収集を希望されない場合は、外部の医療機関等で健康診断を受けてください。その際の予約、健康診断証明書の発行はご自身で手配することになり、費用もご自身で負担いただきます。
必要な受診項目は【身長・体重・視力・X線検査（胸部X線）・既往症・備考】です。（様式は医療機関独自のものです。）
なお、健康診断結果の情報収集または健康診断証明書の提出は、参加者の健康状態を国際課で把握するためのものです。ご本人の同意なく、外部に情報を提供することはありません。
- ⑰ 医薬品や医療器具を留学先に持参する場合、渡航先の国によって入国時の持ち込み規定が異なります。持病などで一定量の処方薬等の持ち込みを予定されている方は、厚生労働省や渡航先国の駐日外国公館のWebサイトなどを事前に確認し、持ち込みが可能な薬であるかどうか確認した上で出願してください。英文の診断書や処方箋、薬剤証明書等を準備することも有効ですので、出願前にかかりつけ医等にご相談されることを強くお勧めします。
※厚生労働省－海外渡航先への医薬品の携帯による持ち込み・持ち出しの手続きについて
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubuturanyou/index_00005.html
- ⑱ 研修先機関の規定により渡航前にワクチン接種証明が義務付けられているプログラムがあります。未接種の場合は、ご自身が接種可能なワクチンかどうか、各プログラム別の募集要項をよく確認した上で出願してください。
- ⑲ 研修先機関で特別な配慮・支援が必要な場合は、事前に国際課にご相談ください。

「同志社大学スプリングプログラム」に関する誓約書

同志社大学長殿

私は、2026 年度同志社大学スプリングプログラム（以下、プログラムという。）に参加するにあたり、次の事項を誓約いたします。なお、誓約事項に反した場合は、プログラム参加学生の資格を取り消されることや、同志社大学（以下、本学という。）のサポートを受けられないことを承諾し、異議の申し立てはいたしません。

<留学に対する心構え>

1. プログラムの趣旨を十分理解し、研修先機関にて学業に精励すること。
2. プログラム参加決定後は本学が正当と認める理由以外での辞退は不可のため、十分理解のうえ参加すること。
3. 渡航前に本学で実施される事前授業やオリエンテーション、説明会へ適切な理由無く欠席することや、課せられた課題・義務の履行を怠った場合にはプログラムへの参加を認めないことがあり、この際に生じるキャンセル費用は、参加学生本人の負担となること。
4. プログラムに伴う渡航期間中は、滞在国および日本の法令、本学の学則等諸規則を遵守するとともに、研修先機関の定める規則、指導教員、担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないよう注意すること。
5. プログラム期間中は、本学の学生として本人の自覚と責任において行動すること。なお、プログラムに伴う渡航期間中、災害、暴動、テロ、ストライキ、事故、感染症、疾病、犯罪などによる損害が発生した場合でも、本学に一切責任を問わないこと。
6. プログラム参加にあたっては、必ず本学指定の飛行機で渡航・帰国し、参加者全員での団体行動をとること。本学の責に帰さざる理由によって指定の飛行機に乗れず、それに伴い追加費用が発生した場合は、参加学生本人の負担となること。

<手続き>

7. プログラムに必要な諸手続き（研修先機関に提出する各種書類の作成、パスポートの取得、費用の支払い等）は事前に十分確認し、自らの責任において遅滞なく行うこと。
8. プログラムに際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行傷害保険、研修先機関指定の健康保険および留学生危機管理サービスに加入すること。
9. プログラムに伴う渡航期間中は必要に応じて、本学国際課への現地到着報告、近況報告等を行い、帰国後は速やかに指定された報告書・アンケート等を提出すること。

<プログラムの中止・変更>

10. 研修先機関が所在する国（地域）の治安の悪化、災害、感染症等の発生状況によっては、本学及び研修先機関等の判断において、プログラムの中止または帰国勧告等を決定することがある。これらの事態等が生じる可能性を理解し、本学の指示に速やかに従うこと。また、これらの事態により発生する損害・負担について本学に一切請求をおこなわないこと。

<危機管理>

11. プログラムに伴う渡航期間中は、自動車・バイクの運転、また海外旅行保険が適用とならない危険を伴う運動は行わないこと。
12. 休日に個人的な旅行をおこなう際にはプログラムの完遂に支障の無いよう十分注意すること。ただし、国外旅行・宿泊を要する旅行は禁止とする。（プログラムの一環として実施する研修旅行を除く。）なお、個人的な旅行は自己責任にておこなうものであることを理解し、当該旅行において支出・損害が発生した場合には自己の責任で解決すること。

<宿泊先>

13. プログラムに伴う渡航期間中は、プログラムで定める宿泊先に滞在すること。なお、宿泊先の変更が生じた場合は逐次本学国際課へ連絡すること。
14. 本誓約書別紙の宿泊先に関する注意事項を理解した上、プログラムに参加すること。

<個人情報の提供>

15. プログラムの運営や緊急時の対応のために、本学またはプログラム取扱業者へ届け出た学生本人および保証人の個人情報を、本学及び研修先機関（ホームステイ会社等を含む）、プログラム取扱業者、危機管理会社、海外旅行保険取扱業者が利用することに同意すること。
16. プログラムの運営、学生の安全確保、科目の成績評価等のために、研修先機関が取得した学業成績や期間中の生活情報等の個人情報を本学へ提供することに同意すること。また、これらの情報を必要に応じて本学および研修先機関、プログラム取扱業者や危機管理会社が共有することに同意すること。
17. 危機管理会社のアシスタンスサービスを利用した際、危機管理会社へ提供した疾病やトラブルに関連する個人情報について、本学や危機管理の関係者に共有・利用されることに同意すること。

<保証人の同意> ※ここでの保証人とは、学生が本プログラムを履修するにあたり、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の方を指し、原則として父又は母のいずれか（父母のいない者は、これにかわる親戚等）とします。

18. 本誓約内容及び募集要項の内容を保証人と共に確認し、両者が理解した上で、本プログラムに参加すること。

上記誓約事項を遵守することを誓約します。

学部	学科	学 生 I D:
署 名	学 生 署 名:	欄
年 月 日		
学 生 署 名	保証人署名:	
年 月 日		
プログラム名:	(いずれも直筆でご署名下さい。)	

以 上

宿泊先に関する注意事項

<プログラムの宿泊先について>

- ・宿泊先の種類（ホームステイ、大学寮、ホテル等）は、プログラムの内容や研修先大学によって異なる（詳細は募集要項のプログラム別説明で確認すること）。
- ・参加決定後、宿泊先や部屋の種類の希望（寮 or ホームステイ、一人部屋 or 二人部屋 等）を回答できる場合も、希望通りにはならない場合や、決定後も諸事情により変更になる場合がある。

<ホームステイに関する注意事項>

- ・滞在中は「ゲスト（お客様）」としてふるまうのではなく、家族の一員として各家庭のハウスルールを守り、ホストファミリーとコミュニケーションをよくとり生活を共にすること。
- ・ホストファミリーの家庭環境やライフスタイルは画一的ではなく、家族構成（ホストが高齢、高齢の家族がいる、父子家庭、母子家庭、同性婚、幼児がいる、同世代の異性の子供がいる、共働き、一人暮らし等々）、人種、食事（手作り、冷凍食品、参加者自身でホストファミリーが用意した食材で自炊）、自宅設備の新旧、大学までの通学距離は様々であること。また、これらを理由にホストファミリーを変更することは原則できないこと。
- ・ホームステイ申込時に、希望の家庭環境（幼児やペットの有無等）について記入できる場合も、必ずしも希望通りにはならない場合があること。
- ・同じプログラムに参加する同志社大学の学生や、他の日本人、他の国からの学生と同じホームステイ先になる場合があること（ベッドルームは一人一部屋確保される）。
- ・ホストファミリーの事情（急用、病気等）によりホームステイ先が出発前、滞在中にも変更となる場合があること。

<大学寮に関する注意事項>

- ・寮の築年数や部屋の大きさ、形、設備、大学からの距離は、寮によって異なること。
- ・寮、部屋の割り振りは、研修先到着日に割り振られることが多いこと。
- ・ルームメイトの国籍は様々であること（ルームメイトは同性）。
- ・フラットメイト（ベッドルームは別で、キッチン・バスルーム等の共有部分を共同で使う学生）の国籍、及び性別は様々で、異性と共有部分をシェアして暮らす場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。〔自己負担〕
- ・日用品（食器・調理器具・リネン類・タオル類・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。〔自己負担〕
- ・各寮の取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（門限、禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等々）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

<ホテル滞在に関する注意事項>

- ・研修先大学がホームステイ・寮の手配を行わない場合、本学提携の旅行会社等が手配した中・長期滞在型のホテルに滞在する場合があること。なお、行程により一時的にホテル滞を含むプログラムもある。
- ・部屋割りの希望は、受け付けられない場合があること。
- ・食事は原則提供されないこと。〔自己負担〕
- ・ホテルからの提供がない日用品（食器・調理器具・洗濯用品等）は持参するか現地で購入する等、各自準備する必要があること。〔自己負担〕
- ・ホテルの取り決めに従って生活を送らなければいけないこと（禁煙、掃除・洗濯のルール、防火等）。
- ・現地の方との交流は、自ら積極的に行う必要があること。

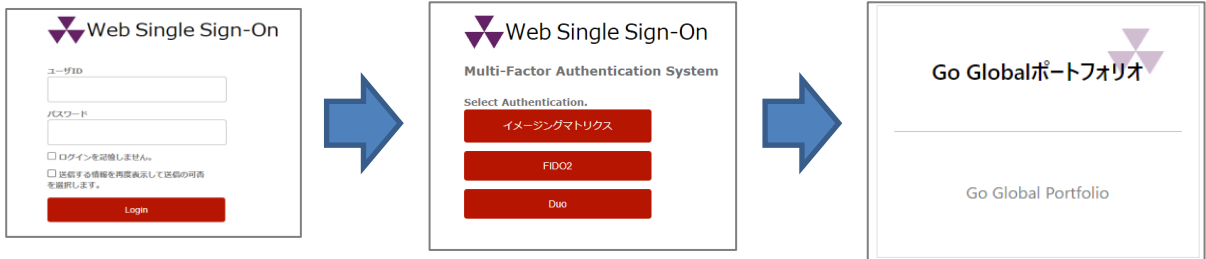
<「学校において予防すべき感染症」に罹患した場合の注意事項>

- ・研修期間中に「学校において予防すべき感染症」（新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、研修先や滞在国等の方針、または本学の判断により自主隔離等を求められることがあり、その指示に従うこと。
- ・宿泊先の寮やホテル等の空室状況により、自主隔離は別途外部の宿泊施設等を利用することがあること。
- ・自主隔離に伴う追加費用（原則として海外旅行保険適用外となる）が発生した場合は、プログラム費用には含まれないこと。〔自己負担〕

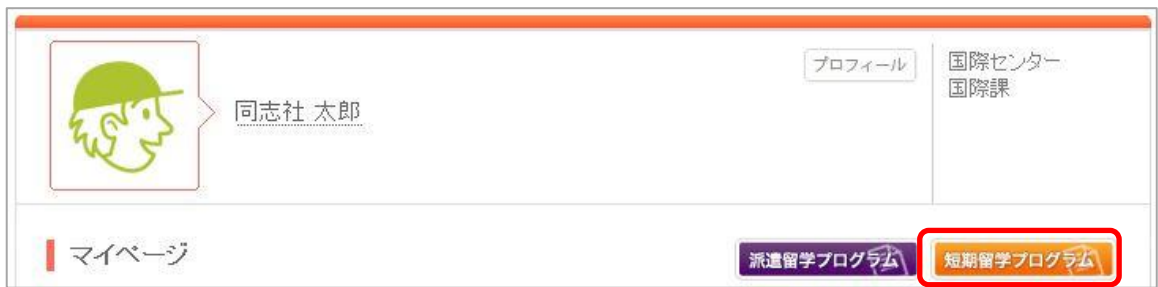
【短期留学】WEB出願

※注意：スマートフォンでは正しく動作しないため、必ずPCで出願をしてください。

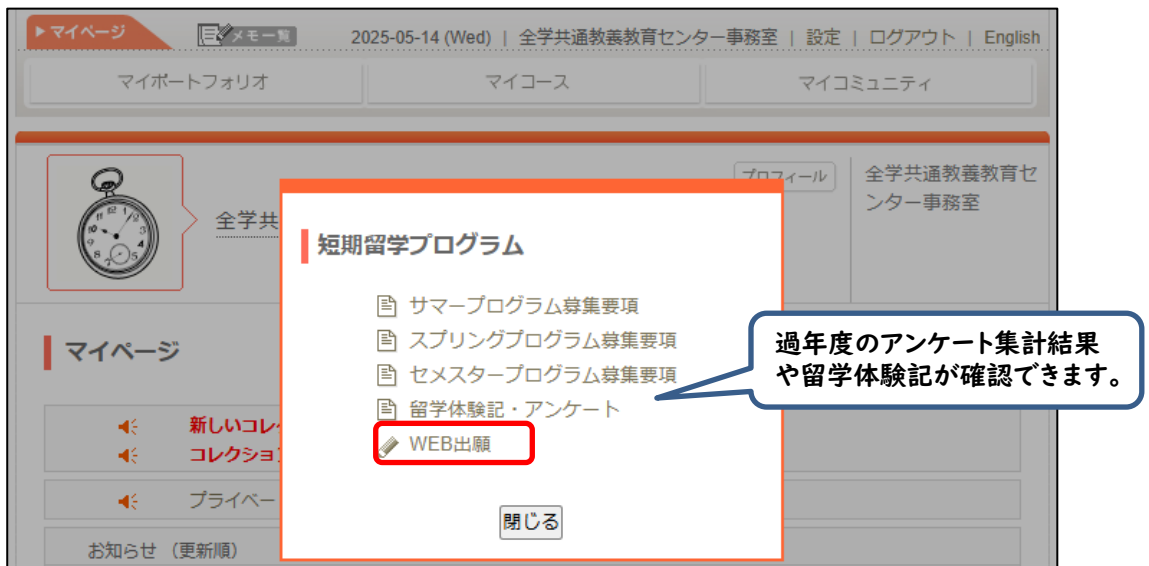
- ①「Go Global Portfolioシステム」へログイン (<https://sso.doshisha.ac.jp>) にアクセス
※ユーザーID/パスワード：「ユーザID通知書」に記載の「ユーザID/PASSWORD」を参照



- ②【出願前】「短期留学プログラム」をクリック



- ③【出願前】「WEB出願」をクリック



- ④【出願前】「短期留学プログラムWEB出願TOPページ」候補
英語の出願・・・「出願日程」→「2026 スプリングプログラム英語」→「出願する」をクリック
初修の出願・・・「出願日程」→「2026 スプリングプログラム初修」→「出願する」をクリック

スプリングプログラム・英語

⑤【出願中】 **英語** : 基本情報を入力の上、「次へ」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム英語

→

→

✓

基本情報入力

確認画面

出願完了

基本情報

※は必須項目です。

参加を希望する研修校

第1希望 ※	英語A: トンプソン・リバーズ大学
第2希望	英語C: カリフォルニア大学アーバイン校
第3希望	英語A: オタゴ大学

⋮

備考（資格等）

※ 募集要項で面接の日時を確認し、授業や大学主催の試験等がある場合は、校地・講時・科目名（試験名）を必ず入力すること。

備考（資格等）

100文字まで入力

一次選考

CASEC ※

今出川校地：4 講時

希望する受験校地および時間帯を選択してください
スタンフォード大学へ出願する場合は選択不要です

自宅等での受験のため、希望校地・講時は選択する必要はありませんが、必須項目となっているため、便宜的に「今出川校地：4 講時」を選択してください。

⋮

参加費用の支出および誓約事項について保護者の承認を得ましたか？ ※

☒ はい ☐ いいえ

研修先（国）について保護者の承認を得ましたか？ ※

☒ はい ☐ いいえ

「出願に当たっての注意事項」(P.10) ⑮、及び誓約書 (P.11,12) に記載の内容を確認の上、チェックを入れてください。



スプリングプログラム・初修

- ⑤【出願中】 **初修** : 基本情報を入力の上、「次へ」をクリック
志望理由書を入力し、「次へ」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム初修

基本情報入力 → 志望理由書入力 → 確認画面 → 出願完了

基本情報

※は必須項目です。

参加を希望する研修校

第1希望 ※ ドイツ語: フライブルク大学

基本情報

備考（資格等）
※ 募集要項で面接の日時を確認し、授業や大学主催の試験等がある場合は、校地・講時・科目名（試験名）を必ず入力すること。

100文字まで入力

備考（資格等）
100文字まで入力

保護者について

参加費用の支出および誓約事項について保護者の承認を得ましたか？ ※ ☒ はい ☐ いいえ

研修先（国）について保護者の承諾を得ましたか？ ※ ☒ はい ☐ いいえ

※フランス語の出願者は【備考（資格等）】に希望の宿泊先（大学寮またはホームステイ）を明記してください。

「出願に当たっての注意事項」(P.10) ⑮、及び誓約書 (P.11,12) に記載の内容を確認の上、チェックを入れてください。

- ⑥【出願中】 志望理由書を入力し、「確認」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム初修

基本情報入力 → 志望理由書入力 → 確認画面 → 出願完了

志望理由書

志望理由

志望大学が複数ある場合は、第1志望大学の志望理由を中心に記述してください。
大学ごとに複数の志望理由書を用意する必要はありません。

③ 日本語 1,000文字以内で入力すること

日本語で1,000文字以内で入力してください。

- ⑦【出願中】「＜確認用＞願書PDFプレビュー」より自身の願書の最終チェックをし、問題がなければ「出願する」をクリック

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム英語

→ 基本情報入力 → 確認画面 → 出願完了

「英語」

出願内容確認

 <確認用> 願書PDFプレビュー

※ 上記「願書PDFプレビュー」で出願内容を確認し「出願する」をクリックしてください。
※ 記入欄の文字数が溢れていないか確認してください。
※ 該当プログラムの出願期間中であれば出願後も内容の訂正ができます。

内容を修正する 出願する

WEB出願 : 2026 スプリングプログラム初修

→ 基本情報入力 → 志望理由書入力 → 確認画面 → 出願完了

「初修」

出願内容確認

 <確認用> 願書PDFプレビュー

※ 上記「願書PDFプレビュー」で出願内容を確認し「出願する」をクリックしてください。
※ 記入欄の文字数が溢れていないか確認してください。
※ 該当プログラムの出願期間中であれば出願後も内容の訂正ができます。

内容を修正する 出願する

- ⑧【出願後】出願した後も「願書PDFダウンロード」から自身の願書のチェックができます。
「内容を訂正」から出願期間中であれば内容の修正もできます。
※CASEC受験要領（英語のみ）・面接集合時間・合否発表等は“Go Global Portfolio”のお知らせにアップします。

出願完了

＜注意事項＞

- ※ WEB出願は完了しました。
- ※ この画面を閉じた後に、出願内容を訂正するにはWEB出願TOPページから該当プログラムの「出願する」⇒「内容を訂正」をクリックしてください。
- ※ 各プログラムの募集要項を熟読すること。
- ※ "Go Global"ポートフォリオのリマインダ設定を必ずすること。
(ｼﾝｸﾞﾙｸﾘｯｸ⇒"Go Global"ポートフォリオ⇒設定⇒リマインダ設定)

 願書PDFダウンロード

※「願書PDF」はGo Global ポートフォリオのコレクションにも保存されます。

内容を訂正 TOPへ戻る

- ⑨【出願後】出願した後は“Go Global Portfolio”の「マイポートフォリオ」にも願書が保存されます。
自分の出願したプログラムの「分類」に保存されているか確認しましょう。

英語

2026-05-21 (Thu) | サンプル学生17 | 設定 | ログアウト | Eng

マイポートフォリオ マイコース マイコミュニティ

同志社 太郎 プロフィール

マイポートフォリオ (公開) ポートフォリオ一般公開 コレクション追加

分類	コレクションタイトル	添付ファイル	更新日時	コメント数
派遣留学(大学間)				
派遣留学(学部・研究 科間)				
サマープログラム				
スプリングプログラム	2026SpringEnglish Application	1	2026-05-21 12:52	0
セメスタープログラム				

初修

2026-05-21 (Thu) | サンプル学生17 | 設定 | ログアウト | Eng

マイポートフォリオ マイコース マイコミュニティ

同志社 太郎 プロフィール

マイポートフォリオ (公開) ポートフォリオ一般公開 コレクション追加

分類	コレクションタイトル	添付ファイル	更新日時	コメント数
派遣留学(大学間)				
派遣留学(学部・研究 科間)				
サマープログラム				
スプリングプログラム	2026SpringOther Application	1	2026-05-21 12:57	0
セメスタープログラム				

期間:2027 年 2 月 12 日(金)～ 3 月 14 日(日)

プログラム定員:約 25 名

プログラム紹介

プログラムの目的

The program offered will give Doshisha students a good opportunity to enhance their skills in the English language and understanding of Australian society and culture.

プログラムの概要

ホーソン・メルボルン英語学校はオーストラリアでもトップレベルの水準を誇る英語学校です。授業では英語を母語としない人への教授法に定評のある教師陣から、実践的な英語運用技能やオーストラリアの文化について学びます。プログラムの期間中、滞在先のホストファミリーや、世界各国からの受講生たちと交流を深めることができます。市内中心部に位置する当キャンパスは、電車、トラム、バスなど公共交通機関へのアクセスが良好で、すべて徒歩数分圏内にあります。絵画のように美しいカールトン・ガーデンが道路の向かい側にあり、キャンパスは都会の利便性と自然豊かな緑地の絶妙なバランスを実現しています。メルボルン大学パークビルキャンパスへも徒歩圏内です。

参加費用(1名): **約 870,000 円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

日 程

2/12	関西国際空港 出発 (シンガポール経由)	《機中泊》
2/13	メルボルン空港 到着 → 専用車でホームステイ先へ移動	《ホームステイ泊》
2/14	ホーソン・メルボルン英語学校による City Tour [参加必須]	《ホームステイ泊》
2/15 ↓ 3/12	ホーソン・メルボルン英語学校にて研修【4週間】	《ホームステイ泊》
3/13	ホームステイ先から専用車でメルボルン空港へ移動 →メルボルン空港より日本へ出発	《機中泊》
3/14	(シンガポール経由) 関西国際空港到着	※到着後、解散

募 集 要 項

科目名	スプリングプログラム・英語 A (ホーソン・メルボルン英語学校) 2026 年度秋学期科目 4 単位 (※科目・単位の取扱いについては所属学部に関合すること)
担当教員	水谷 智
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を 木曜日 6 講時(18:25～19:55)に今出川校地で行ないます。 《★必ず出席のこと。やむを得ない事情により欠席する場合は 事前に担当教員に連絡すること。》 実施予定日:10/22、11/5、11/19、12/3、12/17 1. イントロダクション、自己紹介 2. オーストラリアについて 1: プレゼンテーションおよびディスカッション 3. オーストラリアについて 2: プレゼンテーションおよびディスカッション 4. オーストラリアについて 3: プレゼンテーションおよびディスカッション 5. メルボルン留学生活の具体的プランニング ★詳しくはシラバスを参照のこと。 ★国際課による危機管理オリエンテーション《11/17(日)に 今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。
日 程	2027 年 2 月 12 日(金)～ 3 月 14 日(日)
定 員	約 25 名(最少催行人員:20 名)
対 象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム 構 成	日本国内の他大学の学生および世界各国の学生も参加します。
研修内容	*授業時間:月曜日～金曜日 8:20～12:40 [予定] *渡航前にオンラインで実施されるレベルチェックテストの結果 に応じ、クラスに配属されます。各クラスでは、コミュニケーション に重点をおいた実用的で生きた英語を通じて、会話力、リス ニング力、理解力を高めます。 *放課後や週末には、学校主催のスポーツや文化・芸術などを 体験するアクティビティ・プログラムが予定されています。また、 my Essentials という、発音やボキャブラリー、メディアリス ニング&リーディング、会話など英語の各スキル構築ができるワ ークショップや、講師との 1:1 サポートなどのオプションプロ グラムも準備されています。

宿 泊 先	ホームステイ ※1つの家庭に複数の学生(日本や他国の学生)が滞在します。 可能な限り避けませんが、コロナ以降 ホームステイ先が不足している ため、同志社生が同じステイ先になる可能性もあります。
食 事	1日3食 が費用に含まれます。 ※朝食・昼食は、ホームステイ先から提供される食材を使用して各自 で用意。夕食はホストファミリーが用意。
同 行 員	同志社大学の教職員や添乗員は同行しません。
参加費用	上記に記載の金額は現時点での予定額です。 ※今後の世界情勢や為替レートの変動、航空券の高騰などにより 費用に変更が生じる可能性があります。 ●参加費用に含まれるもの プログラム費用(授業費・ホームステイ費用・現地保険料・事務諸経 費等)/往復航空券(空港諸税・燃油費等含む)/現地空港～大学 間の送迎費/海外旅行保険料(同志社大学指定の保険に加入)/ ETA(電子ビザ)取得サポート手数料(*下記『査証』欄を参照) ●参加費用に含まれないもの 上記のほかは含まれません。[下記にその一部を例示] ETA(電子ビザ)申請費用/超過手荷物料金/自宅⇄関西空港 間の交通費/現地での通学交通費/通信費/個人的生活諸費 用/アクティビティやオプションツアー等にかかる費用/外食時 の食費 等
費用納入	納入方法・期日等の詳細は参加決定後に案内します。9月下旬 ～10月下旬に2回に分けて納入いただく予定です。
査 証	日本国籍の場合、ETA(電子ビザ)の取得が必要です。ETA は、申請者本人が申請・取得する必要がありますが、希望者は 旅行会社によるサポートを受けることができます。(要手数料) 日本以外の国籍を有する方や二重国籍の方は、査証が必要と なる可能性があるため、各自で取得要否を確認し、必要に応じ て取得していただきます。
現地で新 型コロナウ イルスに感 染した際の 対応	隔離期間は基本的にはありませんが、ホームステイ先の自宅で 療養してください。休みとなった際のフォローについては学生自 身で積極的に先生とコンタクトを取り、休み期間中の課題等を 受けるようにしてください。

イギリス

スプリングプログラム・英語A

ヨーク大学

期間：2027年2月13日（土）～ 3月17日（水）

プログラム定員：約24名

参加費用（1名）：**1,140,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

同志社大学と学術交流協定を結ぶヨーク大学の協力を得て実施され、定評ある同大学ランゲージ・センター教授陣による指導を通じ英語の実践的運用能力を磨くことを目的とします。また、ホームステイをはじめ、イギリスの豊かな伝統と文化を経験する機会にも恵まれます。

プログラムの概要

ヨーク大学スプリングプログラムは、ヨーク大学の Centre for Global Programmes が提供する、同志社大学生のためのオリジナル研修プログラムです。少人数のクラスで、コミュニケーション能力の伸長を主眼として、文化リサーチやカルチャーショックビデオプロジェクト、プレゼンテーションなどが組み込まれ、イギリスの文化や社会について学びながら、英語の総合的な力を伸ばすように考えられた充実した内容です。ヨークは古い歴史のある美しい町で、観光スポットにも事欠きません。プログラムにはヨーク近隣の遺跡や名所を訪ねる excursion も含まれ、思い出深い体験となるでしょう。英語を学ぶ、いろいろ吸収しようという意欲を持って参加してください。そうすれば、よく学びよく楽しみ、「イギリスを体験する」すばらしい経験になると思います。

日程（行程は変更の可能性有）

2/13(土)	関西国際空港出発	機中泊
2/14(日)	シンガポール経由(予定)→マンチェスター空港到着 ※到着後、専用バスにてヨーク大学へ移動。	ホームステイ泊
2/15(月) ↓ 3/12(金)	ヨーク大学にて研修	ホームステイ泊
3/13(土) ↓ 3/15(月)	専用バスにてロンドンへ ロンドンにて研修旅行(3泊4日・3/13,14,15自由行動)	ホテル泊
3/16(火)	専用バスにて空港へ移動、チェックイン ロンドンの空港より日本へ出発	機中泊
3/17(水)	シンガポール*経由→関西国際空港到着 ※到着後、解散	

募集要項

科目名	スプリングプログラム・英語 A ※2026年度秋学期科目 4単位(科目・単位の取扱いについては所属学部にお問い合わせのこと。)
担当教員	Smith Jennifer
事前授業	2026年度秋学期期間中の火曜6講時(18:25～19:55)に、以下の計5回の事前授業を今出川校地で行ないます。 《★必ず出席のこと》 実施予定日： 10/27, 11/17, 11/24, 12/1, 12/8 1. Introduction / Course orientation 2. Presentation about UK (1) 3. Presentation about UK (2) 4. Life and Culture of UK 5. Preparation for campus life ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション 《2027年1月17日(日)に今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2027年2月13日(土)～3月17日(水)
定員	約24名(最少催行人員：10名)
対象	学部学生 ※2027年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	同志社大学生のみのプログラムです。

研修内容(予定)	■授業：月～金 9:15～15:00 イギリスの文化や社会、異文化コミュニケーションを学びながら、現地の方へのインタビュー、ミニドキュメンタリー(動画)制作やプレゼンテーションに取り組みます。 ■週に一度、エクスカーションが実施されます。(ウィットビー、ブロンテ・パーソンエジ博物館など) ■ヨーク大学での研修終了後、ロンドンでの研修旅行(自由行動)があります。
宿泊先	ホームステイ (3/13～15は ロンドンのホテル泊(16日チェックアウト))
食事	ホームステイでは、平日は1日2食(朝・夕)、土日は1日3食が宿泊費に含まれます。(その他の宿泊となった場合、宿泊費に食費は含まれません。)
同行員	プログラム担当教員および添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの 学費／宿泊費／往復航空券／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／現地空港～大学～ロンドンのホテル～空港間の送迎費／プログラムに含まれる研修旅行にかかる費用(ロンドンでの宿泊費を含む。)/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金／査証取得にかかる費用(ETA)／日本国内での移動にかかる交通費／宿泊料金に含まれない分の食費／その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地でのステイ先から大学までの交通費など)
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自で確認をし、取得していただきます。

2027 年2月16 日(火)～3月 21 日(日)

プログラム定員:約 30 名

参加費用(1 名): **890,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

This program will enable Doshisha students to develop their English language fluency and accuracy in an intensive English language environment within New Zealand society and culture. Students will be immersed in structured English classes surrounded by other students from around Japan and the world.

プログラムの概要

オタゴ大学はニュージーランドで最初に創設(1869 年)され、研究機関としてニュージーランドでトップにランク付けされている。世界 100 ヶ国以上からやってきた留学生を含む約 2 万人の学生が大学および大学院で学んでいます。ダニーデンは留学生に温かい安全な都市です。学術都市として国際的な知名度も高く、レストランやカフェ、コンサート会場、美術館、スポーツ施設なども充実しています。多文化、多国籍のクラス構成で英語について実践的に学びます。

日程

2/16	伊丹空港 出発 [成田・クライストチャーチ経由]	機中泊
2/17	ダニーデン国際空港 到着 オタゴ大学手配のバスにて大学へ移動後、ホームステイ先へ	ホームステイ泊
2/18 ↓ 3/19	2/19(金) オリエンテーション 2/22(月) から授業開始(4週間) 3/19(金) 授業終了	ホームステイ泊
3/20	ダニーデン国際空港 出発 [オークランド・成田・羽田経由]	機中泊
3/21	伊丹空港 到着	※到着後空港で解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・英語 A 2026 年度秋学期科目 4 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部に関合すること)
担当教員	Matthew LARKING
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を火曜日 6 講時(18:25～19:55)に今出川校地で行ないます。 《★必ず出席のこと》 実施予定日:11/17、11/24、12/1、12/8、12/15 1. Course Introduction, Self-Introduction (Group Discussion) 2. Why you want to go to study in New Zealand, and what you want to do while there (group discussion, presentation ideas) 3. The University of Otago Program in Detail (class discussion) 4. New Zealand and Dunedin: environment, history and culture (first half of individual presentations) 5. New Zealand Culture and Society. Your interests in New Zealand (second half of individual presentations) ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年1月17 日(日)に今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2027 年2月16 日(火)～3月 21 日(日)
定員	約 30 名(最少催行人員:10 名)
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	1 週日より、オタゴ大学の英語プログラムに参加(全 4 週間)。日本国内の他大学の学生および世界各国の学生も参加します。
研修内容	※授業:月曜日～金曜日(1 日約 4.5 時間、週 23 時間) 9:00～15:00 ※レベルにより授業時間は異なります。 ※それぞれのレベルに応じた少人数(クラス約 14-18 名)クラスで、コミュニケーションに重点をおいた実用的で生きた英語を通し、会話力、リスニング力、読み書き力、理解力を高めます。

研修内容	※授業時間の中には自習センターやマルチメディア教室での学習も含まれており、個人にあった英語力を伸ばすことが可能です。 ※毎週金曜午後にはスポーツとアクティビティープログラムがあり、世界各国からの学生と交流を深めることができます。 ※中級以上の学生は、特定のスキルに特化したクラスを選択することが出来ます。(選択例:IELTS, New Zealand Studies)。中級以下の場合は、New Zealand Studies を履修します。 ※学生 ID が付与され、オタゴ大学内の各施設が利用可能です。
宿泊先	ホームステイ ※本プログラム参加者や日本の他大学からの学生と同一家庭に滞在する可能性があります。
食事	31 泊(1 日3 食) ※ホームステイ先でとる食事および各自がホームステイ先から持参する昼食。それ以外の食事は含まれません。
同行員	担当教員が同行します。
参加費用	●含まれるもの プログラム費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入していただきます)/NZETA(電子ビザ)代行申請料 ※プログラム費用には、授業料、ホームステイ費用(1 日3 食)、プログラムに含まれる校外学習の費用、および現地空港から大学までの送迎費が含まれています。日本へ帰国する際、ホームステイ先から現地空港までの移動は各自で手配していただく必要があります(詳細については、事前授業で説明いたします)。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/査証取得にかかる費用(査証が必要な場合のみ)/日本国内での移動にかかる交通費/ホームステイ費用に含まれない分の食費/オプションで参加されるアクティビティ費用/その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地でのホームステイ先から大学までの交通費など)
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入して頂きます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の方は各自で確認の上、取得していただきます。

期間：2027年2月28日(日)～3月22日(月)

プログラム定員：約25名

参加費用(1名)：約1,030,000円(予定額)

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

トンプソン・リバーズ大学附属語学学校で3週間学ぶ、同志社大学の学生のために特化した研修プログラムである。この大学は近年国際交流を進め、約70ヶ国から1,700名の留学生が学び、グローバル大学としての地位を確立している。

このプログラムでは、一般的英語運用能力の向上を図るとともに、広くビジネス・経営について英語で学ぶ足がかりとしての体験を得る。さまざまな授業や見学、ワークショップ、スポーツや文化体験、さらにホームステイを通じて、英語のスキルを磨くと共に、視野を広げることが期待される。

プログラムの概要

コミュニケーションに重点を置いた一般英語授業を受講し、カナダの文化やライフスタイルに触れるさまざまなカルチャーワークショップに参加する。さらにビジネスシーンを想定したビジネス英語授業を受講し、地元の企業の協力を得て実施されるビジネスワークショップ(企業見学、ビジネスパーソンによる講演など)に参加する。プログラムの中頃にはカムループス近郊への日帰り旅行が用意されている。

日程

2/28	関西国際空港出発 → カムループス空港到着 (新千歳、バンクーバー経由予定) ※到着後、ホストファミリーと一緒に、 各ホームステイ先へ移動 ＜ホームステイ泊＞
3/1 ↓ 3/19	トンプソン・リバーズ大学スプリングプログラムに参加 ＜ホームステイ泊＞
3/20	フリータイム
3/21	各ホームステイ先から空港へ移動、チェックイン カムループス空港出発 (バンクーバー経由予定) ＜機中泊＞
3/22	関西国際空港 到着 ※到着後、解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・英語A(トンプソン・リバーズ大学) ※2026年度秋学期科目4単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部にお問い合わせのこと)	■Fun Activity として、インドアロック・クライミングやハイキングなどを予定しています。 ※内容は変更となる可能性があります。
担当教員	神崎 舞	宿泊先
事前授業	2026年度秋学期期間中に、以下の通り計5回の事前授業を土曜日4講時(14:55～16:25)に今出川校地で行ないます。 ※日にちが変更になる可能性もあるので、担当教員からの連絡は必ず確認してください。 《★必ず出席のこと》 実施予定日：調整中(決定次第、別途案内します) 1. オリエンテーション 2. 実用的英語表現① 3. 実用英語表現② 4. 留学先事情(ホームステイなど) 5. 留学先事情(安全対策、日加の文化比較など) ☆詳しくはシラバスを参照のこと ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027年1月17日(日)に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。	※1つの家庭に複数の学生(日本や他国の学生)が滞在する可能性があります。 ※本プログラム参加者と同一家庭に滞在となる可能性があります。
日程	2027年2月28日(日)～3月22日(月)	食事
定員	約25名(最少催行人員：11名)	※1日3食が費用に含まれます。 ※ホームステイ先でとる食事及び各自がホームステイ先から持参する昼食(学生が準備)。それ以外の食事は含まれません。
対象	学部学生 ※2027年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。	同行員
プログラム構成	同志社大学生のみのプログラムです。	プログラム担当教員、および添乗員は同行しません。
研修内容	■授業時間：月～金 8:30～15:00(予定)※9:00-の日もあり ※実施スケジュールは日によって異なります。 General English と English for Business の授業が中心となり、Culture Workshop(先住民族の文化探訪など)や Business Workshop(企業見学、ビジネスパーソンによる講演)などもあります。	参加費用
		●含まれるもの 学費／教材費／宿泊費／往復航空券／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／現地空港～大学間の往復送迎費／プログラムに含まれる課外活動、研修旅行にかかる費用／海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します)／eTA(電子渡航認証)取得にかかる費用 ※eTAをご自身で取得された場合、取得にかかる費用は帰国後、参加費用の精算時に返金いたします。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金／日本国内での移動にかかる交通費／宿泊料金に含まれない分の食費／その他個人的生活諸費用(全員での移動時等を除く現地での交通費など)
		費用の支払い
		参加決定後の案内に基づき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
		査証
		日本国籍である場合は不要。ただし eTA(電子渡航認証)を取得する必要があります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能)。また外国籍や二重国籍の学生については、各自で取得要否を確認し、必要に応じて取得していただきます。

スプリングプログラム・英語B オークランド大学

ニュージーランド

期間: 2027 年 2 月 7 日 (日) ~ 3 月 7 日 (日)

プログラム定員: 約 30 名

参加費用 (1 名): **約 840,000 円 (予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

This overseas program in Auckland will give students various opportunities to improve their English communication skills and cultural understanding of New Zealand.

During the program, students will take a variety of courses designed to improve their general English language skills and will include materials on language structure, listening and reading skills, speaking skills, vocabulary, and writing skills.

There are also a number of content-based options which will give all students the chance to learn more about topics which include the environment, tourism, business, and New Zealand culture, film, & media.

プログラムの概要

ニュージーランドで最大規模の大学であるオークランド大学にある大学付属の語学学校 English Language Academy (ELA) にて、世界各国からの留学生とともに集中的に英語およびニュージーランドの文化を学びます。ELA は街の中心部に位置するオークランド大学シティーキャンパスに隣接しており、専門的な知識を持った教師によりそれぞれのレベルに応じたクラスで授業が行われます。

日 程

2/7	関西国際空港 出発 [クアラルンプール経由] ＜機中泊＞
2/8	オークランド空港 到着 ※到着後、オークランド大学手配の専用車にて ホームステイ先へ移動 ＜ホームステイ泊＞
2/9 ↓ 3/5	オークランド大学にて研修 ＜ホームステイ泊＞
3/6	オークランド空港 出発 [クアラルンプール経由] ＜機中泊＞
3/7	関西国際空港 到着 ※到着後、解散

募 集 要 項

科目名	スプリングプログラム・英語B (オークランド大学) 2026 年度秋学期科目 3 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部に関合すること)	希望者はいつでも利用可能です。平日は教員資格を持った経験豊富なスタッフが常駐しています。IELTS 対策本、DVD、オーディオなど様々な教材が使用でき、個々に勉強することも出来ます。 *Student Lounge について いつでも利用可能な学生ラウンジがあります。食事をしたり、授業の合間に休憩をとったり、グループワークなどに使用できます。
担当教員	David McCurrach	宿泊先
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を木曜日 6 講時 (18:25~19:55) に今出川校地で行ないます。 ※日にちが変更になる可能性もあるので、担当教員からの連絡は必ず確認してください。 《★必ず出席のこと》 実施予定日: 10/22、11/5、11/19、12/3、12/17 1. Program orientation and self-introduction 2. History and Culture of New Zealand (1) 3. History and Culture of New Zealand (2) 4. Presentations (1) 5. Presentations (2) ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日 (日) に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。	ホームステイ ※ 1 つの家庭に複数の学生 (日本や他国の学生) が滞在する可能性があります。 ※本プログラム参加者と同一家庭に滞在する可能性があります。
日程	2027 年 2 月 7 日 (日) ~ 3 月 7 日 (日)	食事
定員	約 30 名 (最少催行人数: 12 名)	平日: 1 日 2 食 (朝・夕) / 土・日: 1 日 3 食 ※ホームステイ先でとる食事以外は含まれません。
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。	同行員
プログラム構成	日本国内の他大学の学生および世界各国の学生も参加します。	プログラム担当教員、および添乗員は同行しません。
研修内容	*授業: 月曜日~金曜日 (1 日 4 時間、週 20 時間) 午前クラス: 8:15~10:15, 10:30~12:30 午後クラス: 13:00~15:00, 15:15~17:15 (各自のレベルにより、午前と午後のクラスに分かれます) *中級以上の学生は、特定のスキルに特化したクラスを選択することが出来ます。(過年度実施例: Business English, IELTS, Communication Skill など) 詳細はオークランド到着後に案内があります。 *Study Centre について	参加費用
		●含まれるもの プログラム費/往復航空券/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/海外旅行保険料 (大学指定の保険に加入していただきます) / NZeTA (電子渡航認証) 申請代行料 ※プログラム費には、授業料、ホームステイ費用 (平日 2 食・土日 3 食)、現地空港からホームステイ先間の往復送迎費用等が含まれます。 ●含まれないもの ※上記のほかに含まれません。[下記にその一部を例示] 超過手荷物料金/査証取得にかかる費用 (査証が必要な場合のみ) / 日本国内での移動にかかる交通費/昼食代 (平日) 等のホームステイ費用に含まれない分の食費/オプションで参加されるアクティビティ費用/その他個人的生活諸費用 (全員での移動時等を除く現地でのホームステイ先から大学までの交通費など)
		費用の支払い
		参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
		査証
		日本国籍である場合は不要。ただし NZeTA (電子渡航認証) を取得する必要があります。(同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能)。また外国籍や二重国籍の学生については、各自で取得要否を確認し、必要に応じて取得していただきます。

カリフォルニア大学アーバイン校

期間：2027年 2 月 15 日（月）～3 月 9 日（火）

プログラム定員：約 19 名

参加費用（1名）：**約1,250,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学からの奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

- *現地で TEFL(Teaching English as a Foreign Language)専門の講師陣の指導を受け、実践を通して英語運用能力を磨きます。
- *現地の人々との交流、フィールド・トリップなどの課外活動を通して見聞を広め、アメリカ文化・社会に対する理解を深めます。

プログラムの概要

クラスは、レベル（習熟度）別に分けられ、日本の他大学の学生および各国からの留学生と共に学びます。リスニング、スピーキングに重点をおき、アメリカ文化に関するディスカッション等を通して実践的な英語の運用能力向上をはかります。カリキュラムの中には、大勢の前で話す自信をはぐむためのグループワーク等もあります。

学生 4～5 名に対して 1 名の Conversation Partner (CP) がつきます。CP はカリフォルニア大学アーバイン校の学生で、会話の練習、ディスカッションやスポーツ活動等の課外活動を担当します。そのため CP を通じ、現地学生との交流を深めることができます。

日 程（行程は変更の可能性有）

2/15	関西国際空港出発→ロサンゼルス空港到着 ※到着後、専用バスにてカリフォルニア大学アーバイン校へ移動。 ホームステイ会社担当者によるオリエンテーションの後、それぞれのホームステイ先へ ホームステイ泊
2/16 ↓ 3/7	カリフォルニア大学アーバイン校にて研修 ホームステイ泊
3/8	専用バスにて空港へ移動 ロサンゼルス空港より日本へ出発 機中泊
3/9	関西国際空港到着 ※到着後、解散

募 集 要 項

科目名	スプリングプログラム・英語 C 2026年度秋学期科目 2 単位（科目・単位の取扱いについては所属学部に関合せること）
担当教員	物部 ひろみ
事前授業	2026年度秋学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業と必要に応じて 1 回の事後授業を火曜日 6 講時（18:25～19:55）に今出川校地で行ないます。 《★必ず出席のこと》 実施予定日：10/13、10/20、10/27、11/10、11/17 1. 授業概要と自己紹介／Course Orientation and Self-introduction 2. エッセイの書き方と発表の仕方／Preparation for Study Abroad 3. 異文化コミュニケーション・スキル／Cross-cultural Communication Skills ① 4. 異文化コミュニケーション・スキル／Cross-cultural Communication Skills ② 5. 米国社会と文化／American Culture and Society ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション 《2027年 1 月 1 7 日(日)に今出川校地で開催予定》に必ず出席する必要があります。
日程	2027年 2 月 15 日（月）～3 月 9 日（火）
定員	約 19 名（最少催行人員：10 名）
対象	学部学生 ※2027年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	日本国内の他大学の学生、および世界各国の学生も参加します。
研修内容（予定）	*English Class：月～金 9:00～12:00（休み時間を含む） *午前中にスピーキング&リスニングのクラスと、英語四技能を総合的に高めるアメリカン・カルチャーのクラスをそれぞれ約 1.5 時間ずつ合計約 3 時間受講します。 *平日午後は、近隣の公共機関訪問、アーバイン校の附属施設見学、CPとの交流等の課外授業が行われます。 *コミュニケーション能力向上のためのリスニングやスピーキングのスキル、文法、語彙、イディオムを身につけます。アメリカ文化・社会への理解を深めます。課外授業の訪問先について事前学習、ディスカッション、聴講の準備（講師への質問作成）な

	を行います。 *週末には、オプション・アクティビティに参加することも可能です。（現地申込、別途費用が必要）
宿泊先	ホームステイ
食事	週 16 回（朝・夕の 1 日 2 食、土日 3 食） ※ホームステイ先でとる食事以外は含まれません。
同行員	同志社大学の教職員や添乗員は同行しません。
参加費用	●含まれるもの プログラム費／往復航空券／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／現地空港～大学間の往復送迎費／海外旅行保険料（大学指定の保険に加入していただきます） ※プログラム費には、授業料、テキスト代、ホームステイ費用（平日 1 日 2 食＋週末 1 日 3 食）、アクティビティ費用（オプション・アクティビティは除く）、UCI Continuing Education 日本人スタッフ対応費等が含まれます。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金／ESTA（電子渡航認証システム）申請費用（\$40.27）または査証取得にかかる費用（査証が必要な場合のみ）／ESTA 代行申請料（9,900 円）／日本国内での移動にかかる交通費／昼食代等のホームステイ費用に含まれない分の食費／オプション・アクティビティ費用／その他個人的生活諸費用（全員での移動時等を除く現地でのホームステイ先から大学までの交通費など）
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍の場合は必要なし。ただし ESTA（電子渡航認証システム）の取得が必要になります（同志社大学を通じて旅行会社に申請の代行を申し込むことが可能）。外国籍の場合は各自で確認し、取得していただきます。
注意事項	渡航中体調が悪いときは UCI へ欠席の連絡をしてください。授業は欠席となりオンライン授業の提供はありません。

スプリングプログラム・ドイツ語 フライブルク大学

ドイツ

期間：2027 年 2 月 28 日（日）～ 3 月 26 日（金）

プログラム定員：約 20 名

参加費用（1 名）：

約 790,000 円

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的・概要

スプリングプログラム・ドイツ語は、同志社大学のカリキュラムに沿ってフライブルク大学の国際語学コースを利用する初中級者対象の春期研修講座です。世界各国から集まった学生たちと一緒に、ドイツ語でのコミュニケーションを訓練しつつ、約3週間の日程でドイツ語・ドイツ文化、そしてヨーロッパ文化をさらに深く学ぶことができるでしょう。フライブルクは、フランス、スイスに近く、多文化的な環境にも恵まれた街で、環境先進都市としても知られています。ヨーロッパの中のドイツを肌で感じながら、ドイツ文化を多層的に経験できます。

日 程（行程は変更の可能性あり）

2/28	関西国際空港 出発（シンガポール経由予定）
3/1	フランクフルト空港到着 列車にてフライブルク中央駅へ移動
3/2～ 3/24	フライブルク大学にて研修 大学寮泊
3/25	フライブルク中央駅よりフランクフルト空港へ移動 機中泊
3/26	（シンガポール経由予定） 関西国際空港 到着 ※到着後、解散

募 集 要 項

科目名	スプリングプログラム・ドイツ語（フライブルク大学） ※2026 年度秋学期科目 3 単位 （科目・単位の取扱いについては所属学部に関合すること）
担当教員	高木 繁光
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 3 回の事前授業を月曜日 6 講時（18:25～19:55）に今出川校地で行ないます。《★必ず出席のこと》 実施予定日：11/9、12/7、1/18 1. 自己紹介、プログラムの説明などのガイダンス 2. ドイツ人とのコミュニケーションについて 3. ドイツの文化・社会・政治・経済およびフライブルクの事情についてのプレゼンテーション ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日（日）に今出川校地で実施予定》にも、必ず出席する必要があります。
日程	2027 年 2 月 28 日（日）～3 月 26 日（金）
定員	約 20 名（最少催行人員：1 名）
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	他大学の学生も参加します。 （参加者の主な国籍等：EU、アメリカ、日本含むアジア、などさまざま）
研修内容	*授業：月曜日～金曜日 9:15～12:45、 午後にも選択授業あり。 *さまざまなテーマやドイツ社会のトピックを用いた、ドイツ語のインテンシヴコース（文法、会話、作文、聴き取りの訓練） *フライブルクとその周辺が教材と言っても良いので、フライブルク大学主催のオプションツアー（別途料金）やエクスカーション等を利用して、歴史的建造物、美術館、博物館、オペラハウスなどをどんどん探訪して見識を深めて欲しい。

宿泊先	大学寮
食事	無（※費用に食事代は一切含まれません。）
同行員	予定なし。
参加費用	●含まれるもの プログラム費／往復航空券／現地空港への送迎費用／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／海外旅行保険料（大学指定の保険に加入していただきます） ※プログラム費には、授業料および宿泊費用が含まれます。 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 プログラム期間中の食費／超過手荷物料金／査証取得にかかる費用（査証が必要な場合のみ）／日本国内での移動にかかる交通費／その他個人的生活費用（現地空港への往復送迎以外の交通費など）
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本国籍である場合は不要。外国籍や二重国籍の学生は各自で十分に確認し、取得していただきます。

WEB出願に必要な書類

- ・願 書：スプリングプログラム・初修 願書
- ・志望理由書：「スプリングプログラム・ドイツ語に参加する志望動機とドイツ文化についての関心をまとめてください。」
（日本語で 1,000 字程度）

期間: 2027 年 2 月 10 日 (水) ~ 3 月 15 日 (月)

※日程は変更となる可能性があります。

参加費用 (1 名):

<予定額>

(寮 or ホームステイ) 約 1,300,000 円

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム定員: 約 20 名

プログラム紹介

プログラムの目的

スプリングプログラム・フランス語は、同志社大学の教育方針のもとに CAVILAM (Vichy, France) の協力を得て実施する春期研修講座です。CAVILAM は 1964 年に誕生し、そこで行われている外国人のためのフランス語講座は長い伝統につちかわれ、その充実した内容には定評があり、外国語としてのフランス語教育、およびフランス語教員の養成機関としてフランスのトップレベルの施設です。ヴィシーは温泉保養地としても有名で緑に囲まれた小さな街です。この恵まれた環境のもとで約 4 週間にわたる研修を受け、フランス語の運用能力をさらに高めることを目指します。なお、研修期間中、モン・サン・ミシェル、ベルサイユ宮殿、シャルトル大聖堂など、フランスの歴史的建造物も訪れます。1ヶ月強の滞在になります。

日程 (行程は変更の可能性あり)

2/10 ↓ 2/13	関空出発 → <羽田経由> シャルル・ドゴール空港到着 (早朝便の為、空港付近で宿泊が必要となる可能性あり) パリ滞在 (モン・サン・ミシェル、シャルトル、ベルサイユ宮殿、ルーブル美術館) パリホテル 4 泊
2/14	パリよりヴィシーへ移動 大学寮/ホームステイ泊
2/15 ↓ 3/12	CAVILAM-Alliance française にて研修 大学寮/ホームステイ泊
3/13	ヴィシーよりパリへ移動 パリ泊
3/14	パリホテルよりシャルル・ドゴール空港へ移動 → 出国 機内泊
3/15	<羽田経由> → 関空到着 (到着時間の都合上、空港付近で宿泊が必要となる可能性あり) ※到着後、解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・フランス語 2026 年度秋学期科目 3 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部にも問合せること)		
担当教員	Mouton Ghislain Philippe Gontrand	宿泊先	大学寮、または ホームステイ どちらか選んでいただけます。参加費用は滞在先により若干異なり、大学寮の方が約 5,000 円安価となります。希望するステイ先を願書の備考欄に入力ください。
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 4 回の事前授業を金曜日 6 講時 (18:25~19:55)、および帰国後の報告・反省会を 3 月中旬~下旬に行ないます。 《★必ず出席のこと》 実施予定日: 10/23, 11/13, 12/4, 12/11, 3 月中旬~下旬 1) 導入 (参加者各自の自己紹介、このプログラムに参加するにあたっての心得など) 2) フランスの地理、地方について 3) フランスの歴史と文化について、ヴィシーの紹介 4) フランス流コミュニケーションの取り方、効果的な学び方 5) フランスより帰国後、報告・反省会、今後のフランス語の学び方 ☆詳しくはシラバス参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日 (日) に今出川校地で実施予定》にも必ず出席してください。	食事	<ホームステイ> 朝食/夕食の 2 食付 <大学寮> 食事はつきません
日程	2027 年 2 月 10 (水) ~ 3 月 15 日 (月)	同行員	プログラム担当教員が発行日より約 1 週間同行する予定です。
定員	約 20 名 (最少催行人員: 5 名)	参加費用	●含まれるもの CAVILAM 授業料/往復航空券/現地空港への送迎費用/パリにおける宿泊費用およびパリからの世界遺産への見学旅行移動費・昼食代・各種入場料を含む/授業期間中の宿泊地/航空保険料・燃油費/日本・現地空港諸税/海外旅行保険料 (大学指定の保険に加入していただきます) ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 プログラム中の食費/超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/語学研修中の学校主催の課外活動 (約 16,000 円)/その他個人的生活費用
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。	費用の支払い	大学所定の納入用紙 (参加決定者に配付します) を使い、指定された期日までに納入してください。
プログラム構成	他大学の学生も参加します。	査証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自にて確認し、取得していただきます。
研修内容	*授業: 月曜日~金曜日 *Vichy での授業は必修の「フランス語講座」の他に自由参加の「アトリエ (講義)」と様々な課外活動「学外研修」があり、すべてフランス語で行われます。なお、「フランス語講座」は外国人のためのフランス語教育の専門家により、月曜から金曜まで計 90 時間の集中授業として行われます。	WEB出願に必要な書類 ・願 書: スプリングプログラム・初修 願書 ・志望理由書: 「私のフランス、フランス語への関心、スプリングプログラム・フランス語に参加する志望動機と目標について具体的に書いてください。」 (日本語で 1,000 字程度)	

華東師範大学

期間:2027 年 2 月 27 日(土)~3 月 13 日(土)

プログラム定員:約 20 名

参加費用(1 名): **約450,000円(予定額)**

※為替や参加人数等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的・概要

華東師範大学は、中国の経済、金融、最新文化をリードする国際都市・上海にある、中国有数の名門大学の一つです。研修を行うキャンパスは市内西部に位置し、周辺には大きなショッピングモールなどがあるほか、観光地や繁華街への移動にも便利です。

華東師範大学では、世界各国から集まった学生たちとともに中国の生活を楽しみながら、自分のレベルに合ったクラスで中国語の会話、文法、読解について実践的に学ぶことができます。また中国語の授業以外にも、中国文化に関する講義、中国人学生との交流、上海市内および周辺の有名な観光地の見学、雑技の鑑賞など文化プログラムも充実しています。短い研修期間とはいえ、現地でしか味わえない様々な経験を通じて、中国語能力をブラッシュアップさせながら、同時に上海および中国の社会や文化についての理解を高め、その魅力を実感できる充実した日々を過ごすことができるでしょう。

日程(行程は変更の可能性あり)

2/27	関西国際空港出発 上海浦東空港到着 ※到着後、オリエンテーション・キャンパスツアーなど 大学寮泊
2/28	自由行動 大学寮泊
3/1 3/12	華東師範大学にてプレイスメントテスト、研修開始 修了試験 大学寮泊
3/13	上海浦東空港出発 関西国際空港到着 ※到着後、空港で解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・中国語 ※2026 年度秋学期科目 1 単位(科目・単位の取扱いについては所属学部へ問い合わせること)
担当教員	阿部 範之
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 2 回の事前授業を土曜日 3 講時(13:10~14:40)に今出川校地で行ないます。 ※日にちが変更になる可能性もあるので、担当教員からの連絡は必ず確認してください。 《★必ず出席のこと》 実施予定日:1 回目:10/17、2 回目:11/14 1. 自己紹介(レベルチェックを兼ねて)、それぞれが探究したいテーマについての報告 2. 研修先の歴史・社会・文化についてのグループ報告 ☆詳しくはシラバス参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション《2027 年 1 月 17 日(日)に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日程	2027 年 2 月 27 日(土)~ 3 月 13 日(土)
定員	約 20 名(最少催行人員:1 名)
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※中国国籍の方は、留学 VISA 招聘書が発行されないため出願できません。
プログラム構成	他の長期留学生との合同授業(予定)。
研修内容	■授業:月曜日~金曜日(8:30~11:45) *午前中の中国語クラスでは、総合、リスニング、ロールプレイングなどの講義が、プレイスメントテストの結果に応じたクラスで実施されます。 *午後には、上海市内参観、日中学生交流会、中国文化体験、上海の中国企業見学が予定されています。 文化体験の内容や見学先の企業は、出発前に決定されます。 過年度の例:扇子作り・太極拳・开能浄水社見学

	*その他の日の午後や週末は自由行動ですので、自習や学生同士の交流、上海市内・周辺の街の見学等 有意義に時間を使って下さい(ただし宿泊を伴う旅行は禁止)。
宿泊先	大学内留学生寮または学内宿泊施設
食事	なし(学生食堂利用のための IC カードが現地到着後に配布されますので、チャージして利用します。)
同行員	教員の同行については未定 上海浦東空港到着時より華東師範大学担当員と手配会社 GES 現地社員が同行してフォローします。
参加費用	●含まれるもの 学費/宿泊費/往復航空券/航空保険料/燃油費/日本・現地空港諸税/現地空港~宿泊施設間、移動にかかる費用/海外旅行保険料(大学指定の保険に加入します)/現地サポート費用/ビザ申請費用 ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 超過手荷物料金/日本国内での移動にかかる交通費/食事代/週末の個人旅行・課外活動費・教材費(いずれも現地で支払)/その他個人的生活費用・交際費
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法当の詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	旅行会社を通じて査証取得手続きが必要になります。

WEB出願に必要な書類

- ・願 書:スプリングプログラム・初修 願書
- ・志望理由書:「私の中国語・中国語研修への関心(スプリングプログラム・中国語に参加する動機と目的について具体的に書いてください)」
(日本語で 1,000 字程度)

サラマンカ大学

期間:2027 年 2 月 18 日(木)～ 3 月 17 日(水)

プログラム定員:約 20 名

プログラム紹介

プログラムの目的

同志社大学でスペイン語を履修している学生にスペイン語の語学力アップとスペイン文化の理解促進のために現地滞在を経験する機会を提供する。

プログラムの概要

1 日の授業時間は 4 時間程で、上級・中級クラスはレベルに合わせた文法(2 時間)と会話・作文(1 時間)、スペイン文化(1 時間)の実施を予定しており、初級クラスは基礎文法(2 時間)と語彙力養成(1 時間)、コミュニケーション(1 時間)の実施を予定しています。1 日 4 時間スペイン語をしっかりと学べます。講師は皆ネイティブのスペイン語教育学の専門家です。

スペイン最古のサラマンカ大学のあるサラマンカは、スペインを代表する大学都市として知られ、旧市街全体が、ユネスコ世界遺産として登録されていることでも有名です。サラマンカ大学付属の語学機関インターナショナルコースは外国語としてのスペイン語に関するあらゆる面で精力的な活動を国内外で展開し、幅広くバリエーションに富んだ教育プログラムを提供しています。

参加費用(1 名): **約660,000円(予定額)**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。
※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

日 程(行程は変更の可能性あり)

2/18	関西国際空港出発(香港経由) 《機内泊》
2/19	マドリード・バラハス空港到着 → 専用車でサラマンカ大学へ移動 《ホームステイ泊》
2/20・21	自由研修 《ホームステイ泊》
2/22 ↓ 3/12	サラマンカ大学にて研修 《ホームステイ泊》
3/13～15	自由研修 《ホームステイ泊》
3/16	サラマンカ大学からマドリードへ専用車で移動 → マドリード・バラハス空港より出国 《機内泊》
3/17	(香港経由) 関西国際空港到着 ※到着後、解散

募 集 要 項

科 目 名	スプリングプログラム・スペイン語 B 2026 年度秋学期科目 3 単位 (科目・単位の取扱いについては所属学部に関合せること)
担当教員	PEREZ RIOBO ANDRES
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 4 回の事前授業を木曜日 6 講時(18:25-19:55)に今出川校地で行ないます。プログラム終了後に事後授業(計 1 回・オンライン)も行います。 ★必ず出席のこと:やむを得ない事情により欠席する場合は事前に担当教員に連絡すること 実施予定日:12/3・12/10・12/17・1/14・3/25 1. サラマンカの紹介。スペインの社会と文化 2. スペイン語のトレーニング(1) 3. スペイン語のトレーニング(2) 4. スペイン語のトレーニング(3) 5. プログラムのまとめ ☆国際課による危機管理オリエンテーション《1/17(日)に今出川校地で開催予定》にも必ず出席する必要があります。
日 程	2027 年 2 月 18 日(木)～3 月 17 日(水)
定 員	約 20 名(最少催行人員:10 名)
対 象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	準備コース:同志社大学生のみのクラスです。 一般コース:日本国内の他大学の学生及び世界各国からの学生も参加します。
研修内容	*授業時間:月曜日～金曜日 10:00～14:00 [予定] (午後のクラスとなる可能性もあります。) *授業内容: ① 準備コース(2027/2/22～2027/2/26) 同志社大学専用コースでスペイン語の基礎を学びます。 ② 一般コース(2027/3/1～2027/3/12) 1 日のうち前半の 2 時間は文法としてスペイン語を学び、

	後半の 2 時間は会話アクティビティを用いて語彙力の向上を図ります。会話アクティビティでは、スペインの文化・歴史・社会問題などからトピックを選択し、それについて話しながら学びます。また、オーラルスキル練習も用意されています。(1 クラスあたりの人数は 15 名程度) ※1 月にオンラインでクラス分けテストを受験します。
宿 泊 先	ホームステイ ※コロナ以降、ホームステイ先が減少しているため、状況によっては学生寮に変更となる可能性があります。
食 事	ホームステイ先での食事(1 日 3 食)が費用に含まれます。
同 行 員	プログラム担当教員は同行します。
参加費用	●含まれるもの プログラム費用(授業料、宿泊費、現地保険料、事務諸経費)／往復航空券(空港諸税、燃油費含む)／現地空港～研修大学への送迎費／海外旅行保険料(大学指定の保険に加入) ●含まれないもの:上記のほかは含まれません。 《下記にその一部を例示》 自宅～関西空港間の交通費／現地での通学交通費／超過手荷物料金／通信費／個人的生活諸費用／オプションツアーの参加費用／外食時の食費 等
費用納入	納入方法・期日等の詳細は参加決定後に案内します。10 月下旬～11 月下旬に 2 回に分けて納入いただく予定です。
査 証	日本国籍である場合は必要なし。外国籍の学生は各自で確認し、取得していただきます。

WEB出願に必要な書類

- ・願 書:スプリングプログラム・初修 願書
- ・志望理由書:「①スプリングプログラム・スペイン語 B への志望動機と②プログラムにおける目標について具体的に書いてください。」(①・②併せて日本語で 1,000 字程度)

期間：2027 年 3 月 2 日（火）～3 月 24 日（水）

プログラム定員：約 20 名

参加費用（1 名）：**約340,000円（予定額）**

※為替やプログラム費用等の変更により参加費は変動する可能性があります。

※上記参加費に対し、別途、大学から奨学金が支給されます。

プログラム紹介

プログラムの目的

このプログラムは、同志社大学の教学方針に基づいて、大韓民国ソウル市にある慶熙大学国際教育院の協力を得て実施する短期研修講座です。外国人に対する韓国語教育において伝統と実績を誇る韓国有数の機関での学習・生活を通して、実践的な韓国語運用能力を高めることができます。

プログラムの概要

韓国語の授業は、初日クラス分け試験を行い、初級から上級までの水準別のクラスで行われます。授業は快適な環境で多様な視聴覚資料を用いて行われます。韓国文化授業や現地学習プログラムも充実しています。

日程（行程は変更の可能性あり）

3/2	関西国際空港出発 仁川空港（ソウル）到着 到着後、慶熙大学国際教育院へ移動 大学指定宿舎泊
3/3 ↓ 3/23	慶熙大学国際教育院の「韓国語教育短期課程」に参加 大学指定宿舎泊
3/24	金浦空港まで移動 日本へ出発 関西国際空港到着 到着後、解散

募集要項

科目名	スプリングプログラム・コリア語 ※2026 年度秋学期科目 3 単位（科目・単位の取扱いについては所属学部にお問い合わせのこと） ※成績は、帰国後のレポート等を含めて総合的に評価を行います。
担当教員	李 珠姫
事前授業	2026 年度秋学期期間中に、以下の通り計 5 回の事前授業を火曜日 6 講時（18:25～19:55）に今出川校地で行ないます。 《★必ず出席のこと。やむを得ず欠席する場合は事前に相談すること。》 実施予定日：11/24、12/1、12/8、12/15、12/22 1. 韓国概況および韓国語の練習（1） 2. 韓国概況および韓国語の練習（2） 3. 韓国概況および韓国語の練習（3） 4. 韓国概況および韓国語の練習（4） 5. 韓国概況および韓国語の練習（5） ☆詳しくはシラバスを参照のこと。 ☆国際課による危機管理オリエンテーション 《2027 年 1 月 17 日（日）に今出川校地で実施予定》にも必ず出席する必要があります。 ※2026 年度秋学期に、1 年次生は「会話初級」「インテンシブⅡ」のいずれかを、2 年次生は「会話中級」「インテンシブⅣ」のいずれかを、3 年次生は「会話上級」「文化事情」「表現法」「現代地域事情・上級購読」「言語文化原典演習」「インテンシブⅥ」のいずれかを履修することを強く勧めます。
日程	2027 年 3 月 2 日（火）～3 月 24 日（水）
定員	約 20 名（最少催行人員：1 名）
対象	学部学生 ※2027 年度春学期に在学していない学生は出願できません。 ※国籍は問いません。
プログラム構成	慶熙大学国際教育院の「韓国語教育短期課程」に参加します。日本の他大学の学生および、世界各国の学生も参加します。
研修内容（予定）	■韓国語授業：週5日（月～金）×4 限（9 時～13 時）。初日にクラス分けテストを受け、1 クラス 12～15 名程度のクラスにレベル別に分かれて文法と会話を中心とした授業を受けます。 ■午後の時間帯に TOPIC スピーキング・リスニング・発音などの集中講義が準備されています。 ■韓国文化体験（計 4 回）：放課後、K-POP やドラマ、習字などのアクティビティを通じて韓国の文化を学びます。オプションで K-POP ダンス・韓国料理・韓服体験も予定されています。

	■現地学習：計 2 回金曜日に、国立博物館、ロッテワールド、公演観覧などへの遠足が企画されています。 ■トウミ（チューター）との韓国語練習・交流（コロナ以降から、在学生の募集状況により 1 対 1 が難しい可能性も有）
宿泊先	大学指定の学生寮予定（大学周辺）：2 名 1 室
食事	無（参加費用に含まれない）
同行員	プログラム担当教員の同行なし
参加費用	●含まれるもの 学費／宿泊費／往復航空券／航空保険料・燃油費／日本・現地空港諸税／現地空港～宿舎間の往復送迎費／海外旅行保険料（大学指定の保険に加入します） ●含まれないもの ※上記のほかは含まれません。参考のためにその一部を例示します。 教材費／研修中の食費／超過手荷物料金／日本国内での移動にかかる交通費／その他個人的生活諸費用／現地空港～宿舎間の往復送迎以外の交通費
費用の支払い	参加決定後の案内にもとづき、指定の期日までに納入していただきます。納入方法詳細は参加決定後にご案内いたします。
査証	日本及び韓国国籍である場合は必要なし。他国国籍の学生は各自にて確認し、取得をしていただきます。ただし、出発時に ETA の取得が再開される可能性あり。
渡航前に必要なワクチン等の証明	・麻疹（はしか）予防接種記録（2 回） ・結核検査診断書 提出様式等の詳細は参加決定後に連絡します。
現地で新型コロナウイルスに感染した際の対応	現在法的な隔離期間はありませんが、発熱、咳等疑わしい症状がある場合は、自己検査や受診を推奨しています。

WEB出願に必要な書類

- ・願 書：スプリングプログラム・初修 願書
- ・志望理由書：「韓国語学研修におけるあなたの目標は何ですか。またその目標達成のために、語学研修出発前にどのような準備ができますか。あなたの考え・計画を具体的に書いてください。」
（日本語で 1,000 字程度）